

元 気に食べて美しく

3月17日、定岡歯科医院、資生堂、町社会福祉協議会が協力し、「口から食べる幸せをサポートするスキンケア教室」をわかち愛もせうしひろばにおいて開催しました。口腔機能は話す、食べる、呼吸するという生活の基本となっていて、この機能を、日常生活の中で簡単に向上できる方法を学び介護予防に取り組むことを目的としています。

まず、資生堂のインストラクターによる簡単な運動や、唾液を出すためのマッサージなどを行いました。化粧は「考え、手を動かす」ことで脳の活性化と運動の二つの効果で若々しくいられるとの説明を受け参加者自身で化粧をしていきます。皆さん綺麗に化粧をされた後は、記念写真。その後の茶話会でも口腔機能の大切さや、お肌のお手入れなどの話題で盛り上がりました。こうした、自治体、資生堂、歯科医院の共同した取組みは全国でも初めてで、三者はこれからも、継続していきたいと考えています。



き たしん「ふるさと活性化奨励賞」に NPO わかち愛もせうし

北空知信用金庫の「ふるさと振興基金」の表彰式が3月29日、深川市の本店で行われました。今年度、受賞したのは地域の6団体で、NPO法人わかち愛もせうしが、「ふるさと活性化奨励賞」を受賞しました。主な活動内容としては、わかち愛もせうしひろばで行われている地域食堂、ふまねっと運動。

また、地域住民の方に認知症を理解してもらおうと、NPO法人が中心となり、小学2年生から81歳までの団員が所属する町民劇団による介護劇の上演など地域振興の活性化活動が、将来的には成果が期待でき、「ふるさと活性化大賞」を目指す見込みがあると認められ表彰状と助成金が贈られるものです。同月31日に賞状を手に寺崎町長へ受賞の報告に訪れたNPO法人わかち愛もせうし代表の水上市明さんは「わかち愛もせうしひろばを中心とした活動を通して、地域のつながりを築いていきたい」とこれからの更なる意気込みを語りました。



あぶない！ダムからの水に注意しましょう

雨竜川の上流には、北海道企業局が管理する鷹泊ダムと鷹泊発電所があります。ダムでは、雪解け水などでダムに流れ込んでくる水が非常に多くなったときには、水門を開けて川に水を流します。

また、発電所では必要の都度、発電のため川に水を流します。このため、川の水かさが増えて、危険な状態となりますので、川で遊んでいる方や魚釣りなどを行っている方は、十分に注意されるようお願いいたします。

なお、ダムから水を流すときは、音声放送とサイレンによりお知らせしますので、安全な場所に移動されるようお願いいたします。

■北海道企業局
鷹泊発電管理事務所
(TEL 0164 - 28 - 2261)

